



『第6次朝酌地区地域福祉活動計画の策定について』

朝酌地区社会福祉協議会 会長 古藤 和 則

皆様には、朝酌地区社会福祉協議会の運営及び各種事業の推進に、格別のご理解とご協力をいただき心から感謝申し上げます。

令和6年度から10年度まで5年間の「第6次朝酌地区地域福祉活動計画」を作成し、朝酌地域の全世帯に配布をいたしました。

福祉活動計画は、地域住民一人ひとりのための計画であり、策定するにあたっては、全世帯を対象とした「福祉アンケート」を実施した他、小学生・中学生を対象とした「福祉アンケート」や「子ども福祉座談会」を実施し、これからの朝酌を担う子どもたちの意見も反映させました。

今後、この計画に基づいて活動を行いますが、皆様のご協力をお願いすると共に、活動にも参画していただきますようお願いいたします。

朝酌地域の概要

人口：1,891人（14歳以下：13.06%、65歳以上：36.96%） 世帯数：828世帯 平均世帯人数：2.3人

※令和6年3月末現在

【地域の特徴】

- 近年、新興住宅が建ち並び、若人世代が増えてきている。
- 地域の中にスーパーや病院等が少なく、買い物や受診時の交通手段確保に問題がある。
- 家族構成の変化など社会構造の変容による、「地域のつながりの衰退」「見守り活動の重要性」、とくに災害時での見守りの必要性など様々な課題が浮かび上がっている。

活動方針



「第6次朝酌地区地域福祉活動計画」に基き、住み慣れた朝酌地域で誰もが安全で安心して暮らせるまちを創るため、「互いに認め合い、共に生きるまちづくり」「一人ひとりが健康で活躍できるまちづくり」を推進します。

重点目標

【すべての人が平等に想う福祉活動体制づくり】

福祉関係者の連携強化、助け合い・支え合いの意識づくり、子育て支援の充実

【見守り活動の推進】

民生児童委員・福祉推進員の連携強化、災害時に備えた体制づくり

【居場所づくりの推進】

なごやか寄り合いの運営支援、新たな居場所の検討、必要な情報（居場所）の周知

【ボランティア活動の充実】

ボランティア活動の普及、ボランティア活動に参加しやすい環境づくり

【健康づくりの推進】

健康づくりの啓発・交流する場づくり、健康推進隊活動の周知

【具体的な取り組み内容】

合理的配慮をテーマとした研修会の開催

※合理的配慮とは、障害の有無やできないできないに関わらず、互いにできる配慮。

令和5年度 事業報告

- 総会・理事会、第6次地域福祉活動計画策定委員会、朝酌地区福祉関係者スタッフ会の開催
- 福祉推進員委嘱状交付式
- 福祉推進員研修会（年3回）
- 健康まつえ21推進活動
- 各地区なごやか寄り合い事業
- 各地区ふれあい福祉大会
- 乳幼児学級「わんぱくくらぶ」助成、わいわいサロン支援
- 新生児誕生祝（5件）
- 香典事業（27件）
- 福祉だより38号、39号発行
- 第6次地域福祉活動計画リーフレット発行



令和5年度 朝酌地区社会福祉協議会 一般会計決算書

収入合計	1,263,389 円
支出合計	1,175,082 円
差引残額	88,307 円（令和6年度に繰越）

収入の部

（単位：円）

費目	予算額	決算額	比較増減(△)	説明
会費	236,500	241,500	5,000	@500×483世帯
市社協補助金	565,792	565,792	0	市社協補助金
特別会計繰入金	300,000	300,000	0	特別会計繰入金
負担金	1,000	0	△1,000	
雑収入	616	5	△611	貯金利息
繰越金	156,092	156,092	0	前年度繰越金
収入合計	1,260,000	1,263,389	3,389	

支出の部

（単位：円）

費目	予算額	決算額	比較増減(△)	説明
運営費	260,000	222,481	△37,519	会議費 広報活動費等
地域援助費	20,000	20,570	570	子育てサロンリーフレット
すこやかライフ推進事業費	791,000	776,031	△14,969	市社協指定補助事業
一般福祉費	155,000	156,000	1,000	福祉活動助成金 香典事業
予備費	34,000	0	△34,000	
すこやかライフ補助金返還	0	0	0	
支出合計	1,260,000	1,175,082	△84,918	

令和6年度 朝酌地区社会福祉協議会 一般会計予算書

収入合計	1,174,000 円
支出合計	1,174,000 円

収入の部

（単位：円）

費目	本年度予算額	説明
会費	240,000	@500円×480世帯
市社協補助金	544,586	市社協補助金
特別会計繰入金	300,000	特別会計繰入金
負担金	1,000	事業参加費等
雑収入	107	貯金利息他
繰越金	88,307	前年度繰越金
収入合計	1,174,000	

支出の部

（単位：円）

費目	本年度予算額	説明
運営費	214,000	会議費 広報活動費等
地域援助費	21,000	子育て支援事業
すこやかライフ推進事業費	771,000	市社協指定補助事業
一般福祉費	158,000	福祉活動助成金 香典事業
予備費	10,000	
すこやかライフ補助金返還	0	
支出合計	1,174,000	

令和6年度 重点施策



- 「第6次朝酌地区地域福祉活動計画に基づき、施策の実践及び実施状況の進行管理」
- 「すべての人が平等に想う福祉活動体制づくり」
 - ・定期的な福祉関係者連絡会の開催
 - ・あいさつ運動の推進
 - ・合理的配慮をテーマとした研修会の開催
 - ・子育て情報誌の作成・配布・相談窓口の周知
 - ・わんぱくくらぶ・わいわいサロンの継続実施、内容の充実
- 「見守り活動の推進」
 - ・定期的な合同研修会の実施
 - ・なごやか寄り合いの再開と個別訪問活動の継続実施
 - ・災害時に備えた情報共有や連携方法の検討
- 「居場所づくりの推進」
 - ・広報を用いた地域住民への周知
 - ・なごやか寄り合いの再開に向けての研修会の実施
 - ・福祉関係者連絡会での情報交換、ニーズ把握、新たな居場所の検討
- 「ボランティア活動の充実」
 - ・広報誌を用いたボランティア活動の周知
 - ・ボランティア人材のニーズ把握
- 「健康づくりの推進」
 - ・文化祭での健康チェックなど健康づくり啓発活動や小学校と連携した検診・がん検診の啓発活動の継続実施
 - ・健康講話やウォーキング等への参加促進、及び内容の充実、地域住民へ健康推進隊の周知

これからの福祉推進員、これからの地域福祉

朝酌地区福祉推進員代表 福良 智 洋

コロナ禍が明け、運動会や文化祭が開催されるなど徐々に以前の社会へと戻りつつあります。福祉推進員の活動についても地域の方々が集合してのなごやか寄り合い事業の再開や、コロナ禍をきっかけに始まった見守り事業など、徐々に地域福祉への充実した取り組みとなってきました。

朝酌地区の福祉推進員においては、各町内会・自治会ごとに違いはありますが、1～2年ごとの任期で引き継がれていく場合が多くみられます。そのため、多くの方々がこれから一度は福祉推進員を経験するのではないかと考えています。地域福祉においては昨年度、第6次朝酌地区地域福祉活動計画が策定されました。「互いに認め合い、共に生きるまちづくり・一人ひとりが健康で活躍できるまちづくり」を目指し、福祉推進員として何ができるのか？ 地域福祉について、各々が自分なりに考えていけるよう、これからの福祉推進員の活動を行っていきたいと思っています。

今年度の福祉推進員の皆さまには様々な活動にてご多忙になると思いますが、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



令和6年度 朝酌地区福祉推進員

(敬称略)

新任	氏名	地区	新任	氏名	地区	新任	氏名	地区	
○	古藤 直美	大海崎	○	松浦 峰子	矢 田	○	原 永知子	西 尾	
	古藤 暁子		○	松浦 慶子		○	原 順子		
○	平田 育子	大 井		森江恵美子	朝 酌	○	古藤 司		
○	野津由美子			森江 准子			大野 文		
○	野津 久美			松浦由香利		★福良 智洋	西尾団地		
○	野津 節子			吉岡 美子		○		☆中村キヨコ	
○	野津美代子	福 富	○	吉岡ひとみ	西 尾	○	仙田 千春	岩 崎	
○	野津すみえ			○		青山 裕子		池淵 晶子	
○	小林久仁子					米原 早苗	○	小山己代子	太陽団地
○	野津佐都紀					石村真理子			

★=代表 ☆=副代表 ○=本年度新しく福祉推進員になられた方



生活や家族のこと、福祉や地域のことなど、お気軽にご相談ください

朝酌地区民生児童委員協議会名簿 (令和4年12月～令和7年11月) (敬称略)

氏名	担当地区	住 所	電話番号	
古藤 和則	大海崎	大海崎町 423	39-0307	民生児童委員
野津加寿美	大井	大井町 442	39-0019	
松浦 辰彦	福富・矢田	朝酌町 981	39-0413	
深貝 恭悦	朝酌	朝酌町 652	39-0048	
原 美江	西尾・西尾団地	西尾町 229	39-0287	
野田素三子	岩崎・太陽・市宮	西尾町 476-5	78-9372	
羽室 利恵	朝酌地区全域	朝酌町 710-1	39-0713	主任児童委員
米原 房江	朝酌地区全域	西尾町 907	39-0358	

健診・検診を受けて病気の早期発見・早期治療につなげましょう

【健康診査】 6月1日～12月21日

項目	対象者	料金
一般健康診査	・20～39歳の職場等で健診の機会がない人 ・20歳以上の生活保護受給中の人	500円
松江市国民健康保険 特定健康診査	松江市国民健康保険に加入している40～74歳の人	無料
後期高齢者健康診査	75歳以上の人 65～74歳の後期高齢者医療被保険者証をお持ちの人	100円

【朝酌地区集団がん検診】

検診日	受付時間	検診会場	肺がん	胃がん	大腸がん	子宮がん	乳がん
6月26日(水)	13:00～13:30	朝酌公会堂前 ふれあい広場		●	●		
7月3日(水)	9:00～9:30	ローソン西尾店	●		↓		
	9:45～9:55	大井公民館	●				
	10:10～10:20	大海崎公民館	●				
	10:35～10:45	福富公会堂	●				
	11:00～11:10	矢田公会堂	●				
	11:30～11:40	朝酌公会堂前 ふれあい広場	●				
7月30日(火)	9:00～9:30	朝酌公会堂前 ふれあい広場				●	
12月13日(金)	9:00～11:00	朝酌公会堂前 ふれあい広場					●

大腸がん検診容器回収
7/3(水) 10:00～10:30
場所：朝酌公会堂前

★12/13(金) 乳がん検診 要予約★
11/1(金) 予約開始 ☎61-8077



健診は受けた後が重要です。
過去の結果と比較して体の状態の変化を知り、生活習慣の見直しをしていきましょう。

詳細は市報6月号とともに配布しました
「令和6年度版けんしんのお知らせ」をご確認ください。

松江市健康推進課
織部保健師 (☎60-8154)



朝酌の困り事は朝酌のみんなで助け合う 「あさくみ てごの会」について

あさくみ てごの会
会長 古藤 和則

「住みなれた朝酌地域でいきいきと安心して暮らしてほしい」そんな願いから私達のほんの少しのお手伝いをさせていただくため「あさくみ てごの会」を組織いたしました。

「あさくみ てごの会」は令和5年から活動を開始し1年が経過いたしました。

現在ボランティア会員は、15名の方に登録していただいております。

この活動に必要な資金は、朝酌地区社会福祉協議会から25,000円の助成をいただき、福祉サービス総合補償金、スマホ通話料、草刈り機油、事務費などにあて活動を行いました。

福祉活動計画のアンケートでは「あさくみ てごの会」の認知度が低く、十分に知られていないとの意見がありました。

また、地域住民の方には、ボランティアをしても良いと思う方も多くおられました。

朝酌地区社会福祉協議会では「第6次朝酌地区地域福祉活動計画」の目標として、「ボランティア活動の普及を図ること」「ボランティア活動に参加しやすい環境をつくること」が掲げられています。

朝酌地域にお住まいで、65歳以上の高齢者や、お身体の不自由な方で、日常のちょっとしたお困りのある方が利用できますので、下記の事務局に相談してください。

ボランティア会員も募集していますので、ボランティア活動への意欲と熱意のある方は、朝酌公民館に「会員登録用紙」を置いておりますので申し込みをお願いします。

ご利用申し込みは

「あさくみ てごの会」事務局 古藤 和則

☎ 080-2680-8756

受付時間：平日 9:00～17:00



『篤志寄付金（香典返し等寄付金）』のお願い

朝酌地区社会福祉協議会（福祉推進員会・朝酌健康推進隊を含む）の福祉活動の財源は、地元負担費・松江市社会福祉協議会の補助金・助成金のほか、皆様からの『篤志寄付金』に大きく支えられています。今後とも、厚い志を賜りますよう引き続きお願い申し上げます。

